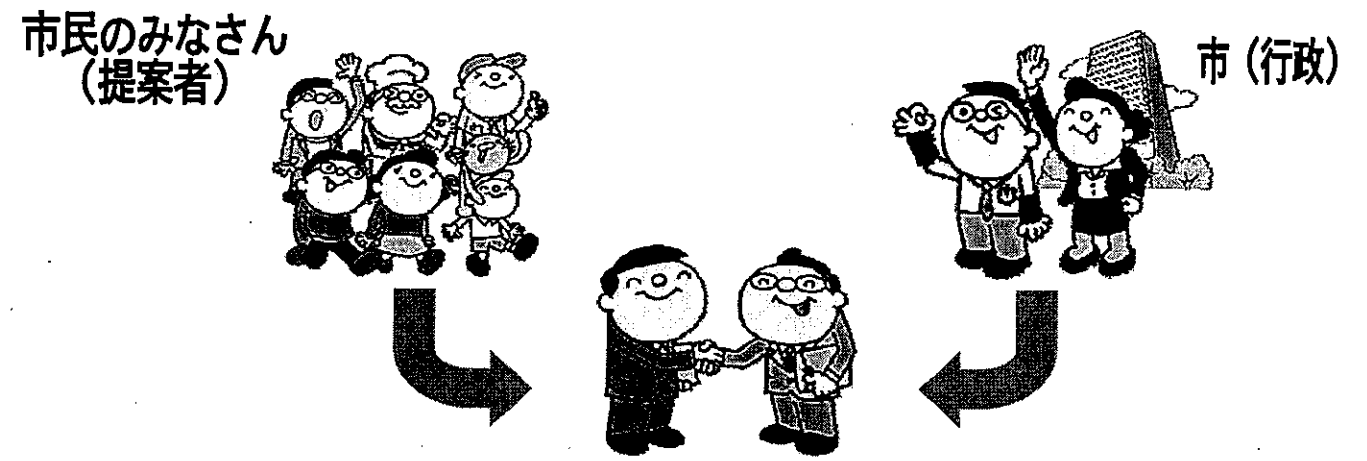


「元気な八戸づくり」市民提案制度 協働事業 提案募集のご案内

まちづくりや地域課題の解決のため、市民のみなさん（提案者）と市（行政）が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業の提案を募集します。



(1) 市設定テーマ部門

市からの設定テーマ（課題提起）に対する市民のみなさんからの政策・事業提案を募集

募集期間

7月1日（水）～ 7月27日（月）
午後5時15分必着

募集説明会

7月1日（水） 時間：午後6時～（1時間程度）
場所：八戸市庁 別館2階 会議室B

H21テーマ

- 1) 南郷区発着バス路線に係る「育てる公共交通（協働交通）」モデル構築事業
- 2) 町内会加入率向上を目指した新たな町内会モデル構築事業

(2) 自由提案部門

市民のみなさんからの課題提起による政策・事業提案を募集

応募期間

随時、募集しています。

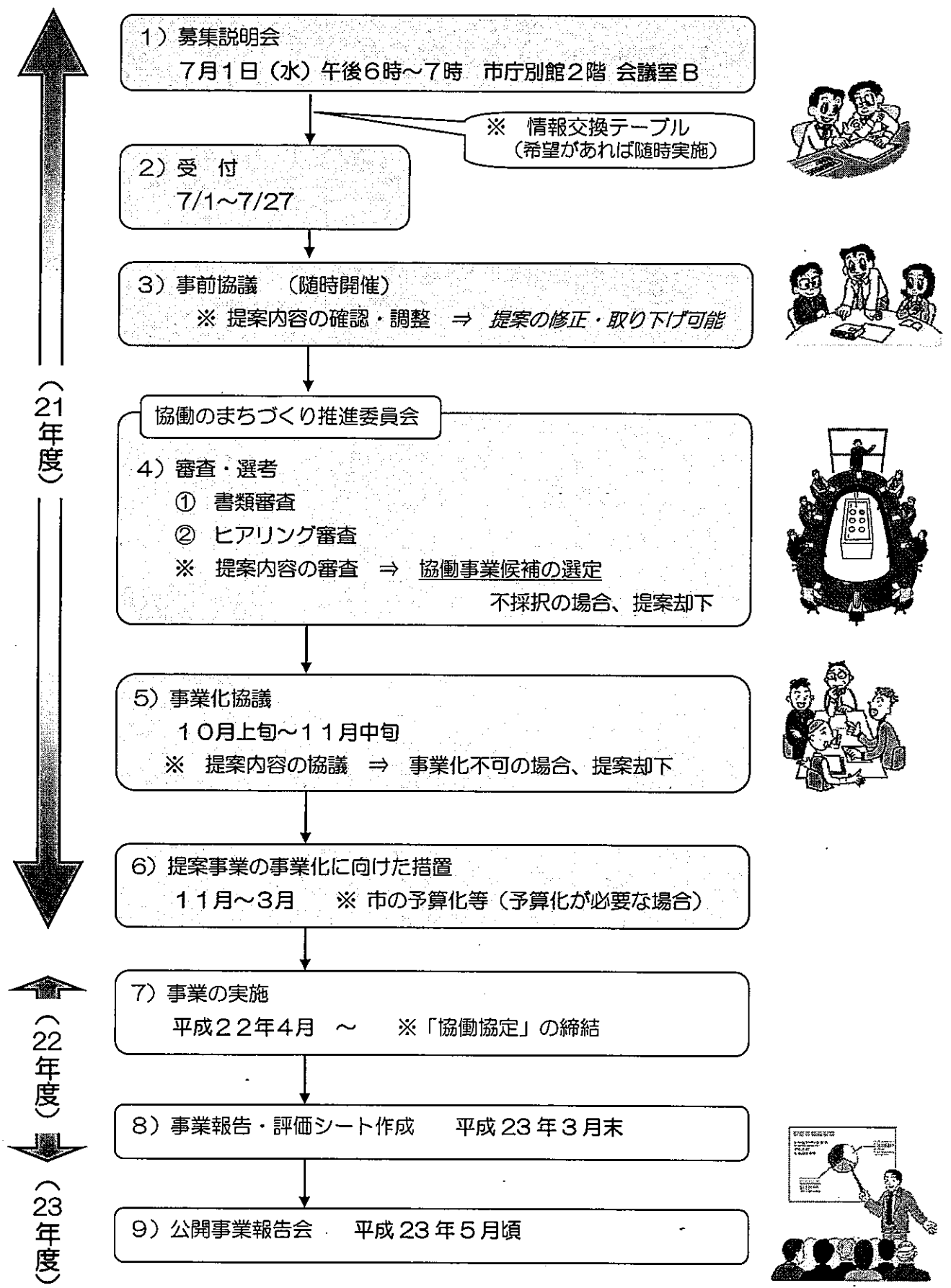
詳しくは、広報市民連携課までお問い合わせください。

TEL：0178-43-9207



（注）このスケジュールは、平成22年度に、市設定テーマに基づく協働事業を実施する場合を想定したもので、提案内容により、さまざまなケースが想定されます。

4. 協働事業提案の流れ・スケジュール



3. 市設定テーマ部門募集事業概要

市の提案するテーマ①

南郷区発着バス路線に係る「育てる公共交通（協働交通）」モデル構築事業
〔提案課：南郷区役所企画総務課・都市整備部都市政策課〕

背景・課題

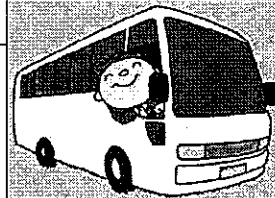
南部バス株式会社が運行している荒谷線および市ノ沢線は、南郷区の島守地区・市野沢地区と中心街等を往来する貴重な生活交通路線ですが、近年、運送収入が落ち込み、持続可能な運行が難しくなっています。

市の提案する「協働事業」の概要

荒谷線および市ノ沢線が抱える実情について、広く意識共有を図り、利用促進策等を検討・計画し、実践（行動）する。

協働したいパートナー（＝提案して頂きたい方）

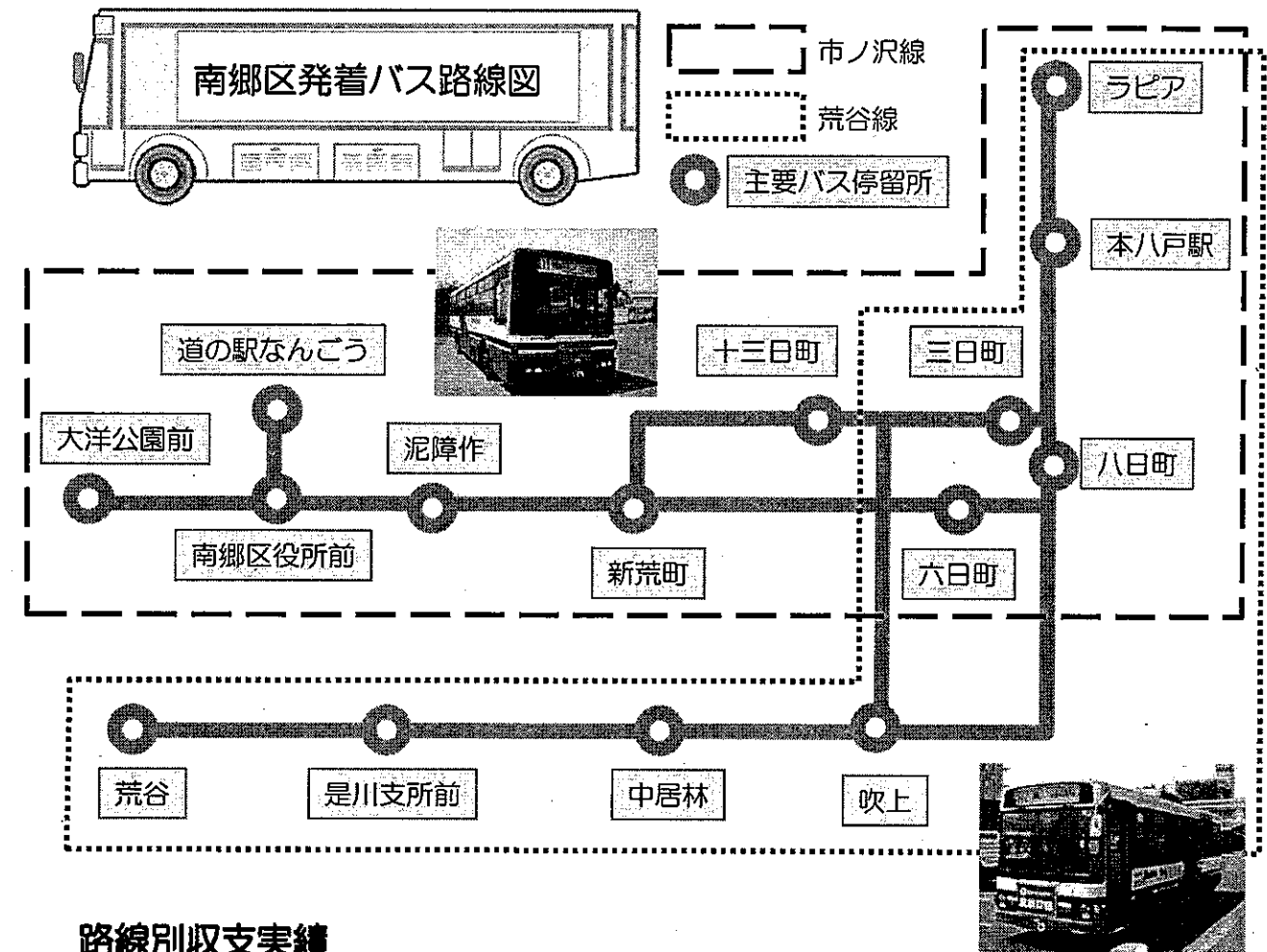
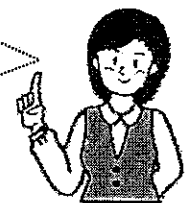
荒谷線および市ノ沢線の維持存続や改善の方策について、主体的に検討し実践する意志を有する沿線住民が組織する団体、企業、市民活動団体、交通事業者など



役割分担	両者 (協働パートナー・市)	
		<ul style="list-style-type: none"> 「育てる公共交通」の事業モデルの構築 *公共交通分野における『協働のまちづくり』の実践 *需要と供給のバランスがとれた持続可能な公共交通体系の構築
	協働パートナー	<ul style="list-style-type: none"> バスの必要性、利用意向に関する地域内の意見の収集と集約 路線の維持、活性化に結びつく地域発意の行動計画の立案と実践 協賛企業（店舗、市民活動団体等含む）の発掘および協力要請
	市	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民およびバス事業者との協議の場の設定、意見調整 専門家（アドバイザー）の招聘 南郷コミュニティ交通や旧市内路線との連携や整合性の検討

●担当課から一言

自家用車の普及等に伴い、路線バス事業は、厳しい経営環境にあります。超高齢社会の到来などの観点から「地域の足」としての路線バスの大切さを見つめ直していただき、地域住民への「呼びかけ」や事業者・行政への「要望」にとどまらない、実効的なご提案を期待します。



路線別収支実績

	年度 (平成)	①	②	③	④	⑤	A	B	C
		経常収入 (千円)	実車走行 キロ当り 運送収入 (円銭)	経常費用 (千円)	実車走行 キロ当り 経常費用 (円銭)	収支 (千円) ①-③	国・県 からの 補助金 (千円)	市 からの 補助金 (千円)	補助金 総額 (千円) A+B
荒谷線	18	10,925	239.29	10,942	244.57	▲ 17	15	2	17
	19	8,730	190.10	11,624	260.03	▲ 2,894	0	1,861	1,861
	20	7,500	162.20	12,299	274.22	▲ 4,799	0	2,673	2,673
市ノ沢線	18	11,926	259.22	11,043	244.57	883	0	0	0
	19	10,317	223.47	11,732	260.03	▲ 1,415	0	1,415	1,415
	20	8,985	193.47	12,413	274.22	▲ 3,428	0	2,105	2,105

(資料提供：南部バス株式会社)

*「年度」とは補助金交付上の年度であり、平成20年度については、平成19年10月から平成20年9月までの運行期間を指します。
*②=「運送収入」とは経常収入のうち、現金での運賃収入のほか回数券や定期券などの販売収入をいいます。
*④=補助金算定上、年間の経常費用を実車走行キロ数で割ったものであり、年度毎の各路線の数値は同一に設定されています。